

R8農事メモ(第3号)

令和8年5月1日
白山石川営農推進協議会
石川県農業共済組合
松任市農業協同組合

白山石川グレードアップ米づくり運動実施中!

今回のポイントは

- チェック 田植え1ヶ月後には中干し開始(過剰生育、遅発分げつ発生防止!)
- チェック 中干し期間は1ヶ月

的確な中干し・溝切りで高品質米を目指しましょう!!

水稻の生育状況

育苗期間の気温は平年より高く推移し、一部で苗やけが見られたものの、全体としては概ね順調に経過しました。

今後の収量・品質向上に向けては、田植え後1週間を目安に、深水管理から水深2~3cmの浅水管理へ移行し、初期生育(茎数の早期確保)を図ってください。

また、積極的に田干しを実施し、土壌中のガスを抜くことで、根の伸長を促してください。

当面の栽培管理

- (1) 中干し・・・生育をコントロールする大切な管理です。
遅れないよう開始しましょう!



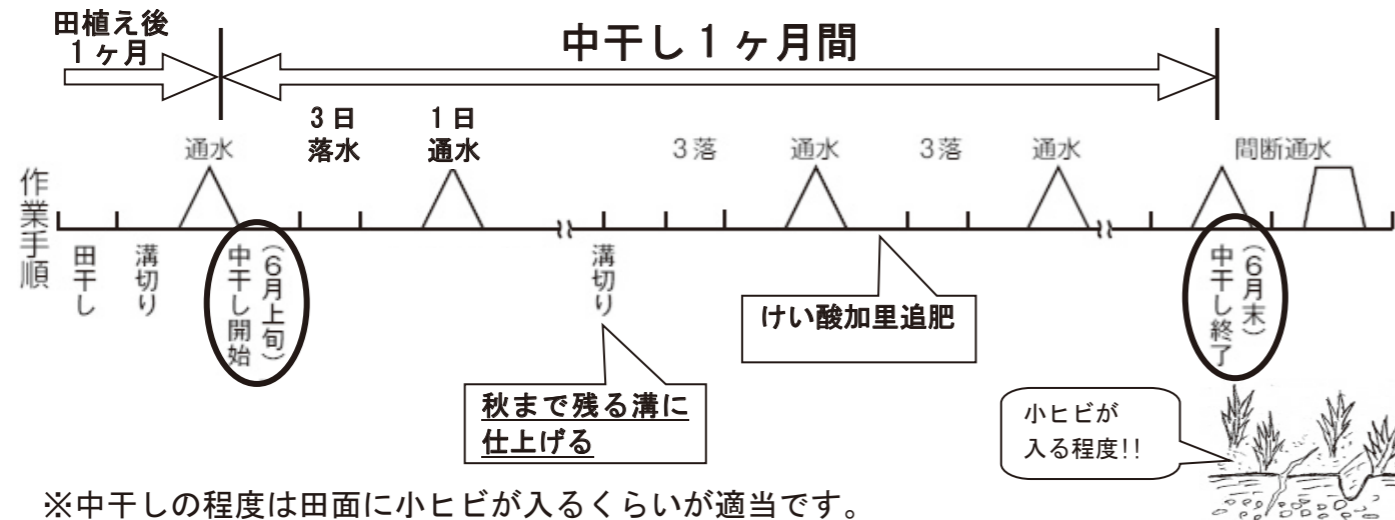
見た目には細いが、中干し開始時期です!

田植え1ヶ月後(5月連休植えの場合、6月1日頃)が中干し開始の目安です!
⇒植傷みがひどかったほ場や生育が遅いほ場は、下の株出来を目安に中干しを開始しましょう!*

※コシヒカリは14~15本/株、ゆめみづほは17~18本/株、ひやくまん穀は13~15本/株が開始目安です!

◎方法

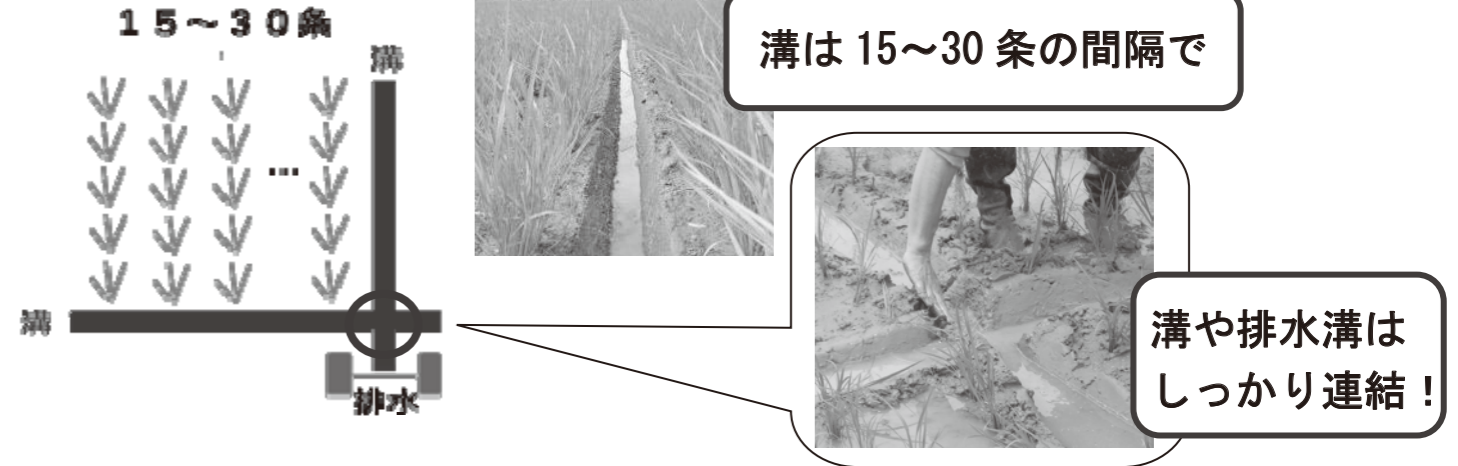
1日通水・3日落水を数回繰り返す。(根に酸素と水分を供給することにつながります)



※中干しの程度は田面に小ヒビが入るくらいが適当です。
干しすぎて大ヒビを入れると、根を傷めたりほ場の水持ちが悪くなる場合があります。

- (2) 溝切り・・・中干しや入排水の効果を高めるため、必ず溝切りをしましょう!
溝切りの実施で登熟後半までの水管理が容易になります
目指すは「秋まで残るきれいな溝」! 大麦作付け予定ほ場は必ず実施!!

<イメージ>



中干し・溝切りの効果(まとめ)

中干し	<ul style="list-style-type: none"> ・無効分げつの抑制によって株内環境が向上し、茎が充実するため、倒伏が軽減します。 ・土中への酸素供給や有害ガスの放出により、根が広く深く張ります。 ・ほ場の地耐力が高まることで、収穫の機械作業が容易になり、適期収穫につながります。
溝切り	<ul style="list-style-type: none"> ・ほ場全体に水が効率よく行き渡るので、均一な水管理ができます。 ・収穫直前まで通水できるので、乳白粒や胴割粒を抑制します。 ・登熟期のフェーンや強風時等、緊急時においても迅速に通水できます。

🚩 ここにも注意を 《分げつ盛期(6月上旬)の生育に応じた対応》

- ① 生育が早い、旺盛な場合 → 通常通り溝切りときっちりとした中干しを
注意 ② 生育が遅い、虚弱な場合 → 浅水管理の後、軽めの中干しからスタート

◇6つの一ヶ月対策展示ほ場で水管理をチェック!!
下記のほ場で、水管理に関する6つの一ヶ月対策を実施中です!
赤色ののぼりが目印! ぜひ参考に見てみてください。→→→

JA支店	集落名	詳細
中央	倉光	白山市役所前
北星	相川	ドッグサロン nikuQ さまそば
西南	上柏野	オーティ・マッソーさまそば
松南	剣崎	剣崎北信号そば



JA 松任 溝切り・中干し実演会

6月5日(金) 13:30~ 白山市宮丸町

※水稻除草省力剤散布実演会開催案内に掲載しております。

○ 雑草管理

(1) 本田(「2026 営農のてびき」の35 ページも参照してください) ※ 省力剤あります。

○ ノビエの取りこぼしが多いとき 《ヒエ剤》

薬剤名	使用時期	使用量 10a 当たり	本剤の 使用回数	使用方法	特徴等
ヒエクリーン※ 1 粒剤	移植後 15 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 45 日前まで)	1 kg	1 回	湛水散布 又は無人 ヘリに よる散布	遅効性 抑草期間長い
クリンチャー※ 1 粒剤	移植後 7 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 30 日前まで)	1 kg	2 回以内	湛水又は 落水散布	残効性が無い
	移植後 25 日～ノビエ 5 葉期 (但し、収穫 30 日前まで)	1.5kg			
クリンチャーEW	移植後 20 日～ノビエ 6 葉期 (但し、収穫 30 日前まで)	100ml 希釈水量 25～100ℓ	2 回以内	湛水又は 落水散布	展着剤を加用
トドメ MF 1 粒剤	移植後 14 日～ノビエ 5 葉期 (但し、収穫 50 日前まで)	1 kg	3 回以内	湛水散布	効果が早い
トドメ MF 乳剤	移植後 14 日～ノビエ 7 葉期 (但し、収穫 50 日前まで)	200ml 希釈水量 25～100ℓ	2 回以内	湛水又は 落水散布	乳剤は 展着剤不要

○ 広葉雑草が多いとき 《広葉剤》

薬剤名	使用時期	使用量 10a 当たり	本剤の 使用回数	使用方法
バサグラン粒剤	移植後 15 日～ (但し、収穫 45 日前まで)	3～4 kg	1 回	落水散布または ごく浅く湛水して散布
バサグラン液剤	移植後 15 日～ (但し、収穫 45 日前まで)	500～700ml 希釈水量 70～100 ℓ	2 回以内	

○ ノビエや広葉雑草の取りこぼしが多いとき 《ヒエ剤+広葉剤》

薬剤名	使用時期	使用量 10a 当たり	本剤の 使用回数	使用方法
ロイヤント乳剤	移植後 20 日～ノビエ 5 葉期 (但し、収穫 45 日前まで)	200ml 希釈水量 25～100ℓ	2 回以内	落水散布または ごく浅く湛水して散布
ワイドショット 1 粒剤	移植後 15 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 45 日前まで)	1 kg	1 回	湛水散布又は 無人ヘリによる散布
レプラス※ 1 粒剤	移植後 14 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 60 日前まで)	1 kg	1 回	湛水散布又は 無人航空機による散布
レプラスギア※ 1 粒剤	移植後 14 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 60 日前まで)	1 kg	1 回	
アトリ※ 1 粒剤	移植後 14 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 45 日前まで)	1 kg	1 回	
クリンチャーバス ME 液剤	移植後 15 日～ノビエ 5 葉期 (但し、収穫 50 日前まで)	1000ml 希釈水量 70～100ℓ	2 回以内	落水散布または ごく浅く湛水して散布
ワイドパワー粒剤	移植後 20 日～ノビエ 5 葉期 (但し、収穫 45 日前まで)	3 kg	1 回以内	

農薬散布後の止め水期間は 7 日間！

本田粒剤や水田用除草剤の散布後 7 日間は落水やかけ流しをしない！！

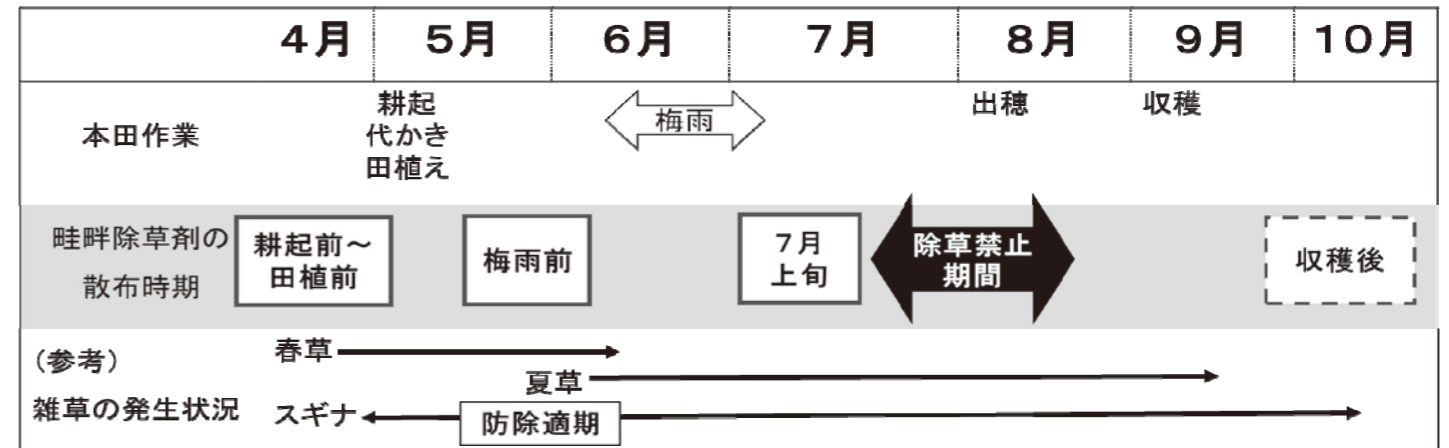
水田内雑草の除草によるカメムシ対策に

近年、ヒエやホタルイ等、水田内雑草がカメムシの発生源、誘因源となって斑点米被害を増加させることがわかってきました。これらの雑草が水田内に多く生えてしまった場合、穂をつける前に中後期除草剤で除草を行ってください。

(2) 畦畔(「2026 営農のてびき」の 95 ページも参照してください)

○ 水稲畦畔の除草体系の目安

※今年も夏の気温が高い予報が出ており、斑点米カメムシ類の発生が多いことが見込まれます。カメムシ類の住処をなくすため、畦畔除草を徹底しましょう！



○ 除草剤使用の注意点

- ・ 違った作物が隣接する場合には、両方に登録のある除草剤を使用して下さい。
- ・ 作物が違くと、同じ除草剤でも使用時期や使用量が異なることがあるので、使用方法等を確認してから散布して下さい。

※なお、大豆や大麦については、農薬登録上畦畔と本田の区別はありません。



○ 病害虫防除(随時防除)

- ・ 田回りをこまめに行い、病害虫の発生を確認した場合は、速やかに防除しましょう(2026 営農のてびき P33)。
- ・ 特定の病害虫の常発地や前年に発生が見られたほ場は、注意して観察を行いましょう。
- ・ 直播栽培でいもち病予防剤を処理していない場合は、オリゼメート 1 キロ粒剤を散布しましょう。

○ けい酸加里の追肥・・・根の活力向上！倒伏軽減！登熟向上！

資材名	施用時期	施用量	備考
けい酸加里プレミア		40kg/10a	代かき前全層散布も可能 (その場合 60 kg)
(省力) エスアイ 加里カリ投げくん	早生品種 6月15～25日 コシヒカリ 6月20～30日 ひやくまん穀 6月20～30日	4kg/10a (200g×20個)	投げ込み肥料(動散での散布 が困難な場合)
ファイトアップ		500g/10a (50g×10錠)	湛水状態で散布 全面処理

※「土づくりゾーンサイクルプラン」を実施したほ場で、けい酸アップ・コシー発くんを施用している場合は省略できます。

※カリ投げくんは湛水状態(5cm以上)で投げ入れ、4～5日間は水を切らさないようにする。



作業のポイントのチェック！！

- 好天の日は浅水管理をしましたか？ 中干しまでに 2～3 回の田干しをしましたか？
- 茎数を確認し中干しを開始しましたか？ 溝切りを実施しましたか？ けい酸加里の準備はできましたか？